

第四十四号様式(第十条の四関係)(A4)

許可申請書(仮設建築物等)  
(第一面)

建築基準法第 条 第 項の規定による許可を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

特定行政庁 様

年 月 日

申請者氏名

【1. 申請者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 設計者】

【イ. 資格】 ( )建築士 ( )登録第 号

【ロ. 氏名】

【ハ. 建築士事務所名】 ( )建築士事務所( )知事登録第 号

【ニ. 郵便番号】

【ホ. 所在地】

【ヘ. 電話番号】

※手数料欄

※手数料欄				
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※建築審査会同意欄	※許可番号欄
年 月 日				年 月 日
第 号				第 号
係員氏名				係員氏名

(第二面)

---

【1. 地名地番】

---

【2. 住居表示】

---

【3. 防火地域】 防火地域 準防火地域 指定なし

---

【4. その他の区域、地域、地区又は街区】

---

【5. 主要用途】(区分 )

---

【6. 工事種別】 新築 増築 改築 移転

---

【7. 構造】 造 一部 造

---

【8. 階数】 地上 地下

---

【9. 高さ】

【イ. 最高の高さ】

【ロ. 最高の軒の高さ】

---

【10. 敷地面積】

---

【11. 建築面積】 (申請部分 )(申請以外の部分)(合計 )

【イ. 建築面積】 ( )( )

【ロ. 建蔽率】

---

【12. 延べ面積】 (申請部分 )(申請以外の部分)(合計 )

【イ. 延べ面積】 ( )( )

【ロ. 容積率】

---

【13. 存続期間】 年 月 日まで

---

【14. 許可を要する理由】

---

【15. 備考】

---

(注意)

1. 各面共通関係

数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。

2. 第一面関係

- ① 2欄は、設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所  
所に属していないときは、所在地は設計者の住所を書いてください。
- ② 2欄は、建築基準法第87条の3第3項、第6項又は第7項の申請を行う場合においては、  
用途変更に係る工事の設計者について記入してください。
- ③ 設計者が2以上のときは、第一面は代表となる設計者について記入し、別紙に他の  
設計者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。
- ④ ※印のある欄は記入しないでください。

3. 第二面関係

- ① 住居表示が定まっているときは、2欄に記入してください。
- ② 3欄は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、建築  
物の敷地が防火地域、準防火地域又は指定のない区域のうち2以上の地域又は区域に  
わたるときは、それぞれの地域又は区域について記入してください。
- ③ 4欄は、建築物の敷地が存する3欄に掲げる地域以外の区域、地域、地区又は街区  
を記入してください。なお、建築物の敷地が2以上の区域、地域、地区又は街区にわ  
たる場合は、それぞれの区域、地域、地区又は街区を記入してください。
- ④ 5欄は、別紙の表の用途の区分に従い対応する記号を記入した上で、主要用途をで  
きるだけ具体的に記入してください。
- ⑤ 建築基準法第85条第6項又は第7項の申請を行う場合においては、6欄の該当する  
チェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑥ 11欄の「ロ」及び12欄の「ロ」は、百分率を用いてください。
- ⑦ 建築物の名称又は工事名が定まっているときは、15欄に記入してください。